2020 年 6 月 18 日リリース

プレスリリース

（一社）日本ロボット工業会
調査・統計部会

ロボット統計受注・生産・出荷実績
2019 年 暦年【会員+非会員】について

◆調査概要

「ロボット統計受注・生産・出荷実績 2019 年【会員＋非会員】」は、当会のロボット産業需給動向調査を基に作成したもので、当会の会員及び非会員の調査対象企業による実績である。

なお、サービスロボットは調査対象外としている。

◆業況

2019 年の年間の集計結果は、需要の約 7 割を占める輸出で依然として減少傾向が続いたが、年初を底に年後半より減少幅に改善がみられた。会員と非会員を含めた年間受注額は対前年比 16.2%減の 8,064 億円、生産額は同 15.1%減の 7,743 億円と、それぞれ 2018 年から 2 桁の減少となった。

受注・生産・出荷の各状況は以下の通り。

1．受注

・受注台数（台） ： 201,520（前年比▲18.8%） 【7 年ぶりの減少】
・受注額（億円） ： 8,064（同▲16.2%） 【7 年ぶりの減少】

2．生産

・生産台数（台） ： 192,707（前年比▲19.8%） 【6 年ぶりの減少】
・生産額（億円） ： 7,743（同▲15.1%） 【6 年ぶりの減少】

3．出荷

・総出荷台数（台） ： 196,488（前年比▲18.8%） 【6 年ぶりの減少】
・総出荷額（億円） ： 7,985（同▲14.4%） 【6 年ぶりの減少】
・国内出荷台数（台）： 53,561（同▲9.3%） 【6 年ぶりの減少】
・国内出荷額（億円）： 2,513（同▲8.0%） 【6 年ぶりの減少】
・輸出台数（台） ： 142,928（▲21.9%） 【2 年連続の減少】
・輸出額（億円） ： 5,472（▲17.0%） 【6 年ぶりの減少】

3.1 国内出荷内訳

［業種別］電気・電子機械製造業向け
・国内出荷台数（台）： 18,338（前年比▲11.1%） 【5 年ぶりの減少】
・国内出荷額（億円）： 925（同▲8.4%） 【3 年ぶりの減少】

［業種別］自動車製造業向け
・国内出荷台数（台）： 17,481（前年比▲2.3%） 【6 年ぶりの減少】
・国内出荷額（億円）： 750（同▲1.9%） 【6 年ぶりの減少】

3.2 輸出内訳

JARA

［用途別］電子部品実装用

・輸出台数（台）： 11,493（前年比▲14.9%） 【4 年ぶりの減少】

・輸出額（億円）： 1,903（同▲11.6%） 【4 年ぶりの減少】

［用途別］溶接用

・輸出台数（台）： 26,398（前年比▲28.0%） 【2 年連続の減少】

・輸出額（億円）： 612（同▲35.2%） 【2 年連続の減少】

◆2020 年見通し

自動化に対する強いニーズによる投資への期待がある一方、各種地政学的リスクに加え、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）による景気の下押しは避けられない状況となっており、今後の状況も不透明なことから、当工業会としての 2020 年見通しの公表は控えることとなった。

JARA